

人とともに歩 まれたイエス

ここに描かれている真実で



心を揺さぶる物語

あなたのこれからの生き方もきっと変えられます

二十七の言語に訳され、
千八百万部以上が印刷
されています



紀元三十年、ローマ帝国は建国後すでに七百八十年を経ている。帝国領土は地中海沿岸全ての国を含み、スペイン、ガラテアからエジプト、シリアにまで及んでいた。



エルサレムはパレスチナにあるユダヤの首都であり、ローマの一州シリアに属していた。

ある日のこと、ローマ総督ピラトの官邸にて。このピラトはエルサレムに駐屯していた占領軍を指揮していた。



隊長、今週はどんな報告があるんだ？

はい、総督。ヨルダン川付近に大群衆があり、そこでバプテスマのヨハネとかいう者が教えを説いております。何でもその者は預言者だとか

そこで人々に洗礼を授け、メシアと呼ばれる新しい指導者が到来すると話しております。

うーむ、新しい指導者か……。軍隊でも召集してローマを追い払う気だな。



あいつらだけは自分達の意志を通す。皇帝ティベリウスも奴等にはかなわなかった。わしがこの官邸に黄金の絵画を飾りローマの神々を祭った時、皇帝はそれを止めさせたのだ。



まあ、初めてのことでないし、これからもそんな奴等が出て来るんだろうが、いずれにしてもローマを追い払える者など一人もおらん。

もっとも、ユダヤ人というのは特別な存在だ。





そう、ユダヤ人の奴等にとって、この聖なる地を汚すことになるのだと。自分達の神の絵も固く禁じておるのだから。我々ローマ帝国を象徴する物は全て、不敬と見なされるぞうだ。

それで、あいつらが皇帝に文句を言っって、奴等の言い分が通ったってわけか



全く扱いにくい連中だ。わしのエルサレム総督の仕事なんぞ帝国内で一番割に合わない仕事さ！



はい、仰せの通りで。全帝国内でローマの神々を拜まなくともよいのはユダヤ人だけであります。



安息日には働かなくともよいし、自分等が選民だということを口実にユダヤ人以外の者が彼等の神に入ることを拒んでもよいとの許可さえ得ております。



エルサレムの神殿か、何たる悪夢だ！二十万人もの巡礼者がユダヤの祭りでごここにやってくる時こそが危ないのだ。問題が起きたと思ったらあっという間に暴動さ。



我々はアントニアの要塞より彼等の動きを見張っております。そして何かあったらただちに行動に出ますゆえ。



よかろう、隊長。ヨルダン川付近の状況もよく見張れ。

はい、私は自分で行くつもりであります。それにユダヤの宗教当局もバプテスマのヨハネのことを不審に思っているようですし、彼等自身も調査に取り掛かるとのこと……



この荒野から出て来た預言者とやらは何て多くの者を引き付けているんだ...。その原因は一体何なんだ？

皆さん、聞きなさい。良い知らせです。救い主なるキリストが来られたのです。もうすぐ皆さんの前に姿を現わされます。



神の裁きの日がこの方とともにやって来ます。農夫が麦と殻を振り分けるようにこの方は人々を振り分け、麦は倉に納められます。



しかし殻は消えない火で焼き尽くされるのです。主の道を用意しなさい。あらゆる障害物を取り除き、主の通られる道をまっすぐにしなさい。

何だって？
救い主が来たって？
いよいよローマを追っ払ってくれるのか！
ついに解放だ！ユダヤ民族の黄金時代が始まるのか！



バプテスマのヨハネのような神の人はずっと出ておらんかった。

昔の預言者達のように荒野に住みらくだの毛の着物を着て、食べ物といったらいなごと野蜜だけ...



つまりあの人の言っていることは、私達一人一人が悔い改めて神に立ち帰れってことだわ。





何のために洗礼を授けている？

私は水で洗礼を授けていますが

私の後から来る方は火で洗礼を授けられます！

気を付けなさい。まむしのずえたち！

あなた達は「我々はアブラハムの子孫だから安全だ」などと思っているのでしょうか。

神はえこひいきなどなさらないのです。木はその実で良いか悪いが判断されます。神はこの石ころからでもアブラハムの子孫を起すことがおできになるのです！

その時ナザレのイエスと呼ばれる者が群衆を離れて・・・

バプテスマのヨハネに近付き、そして言った。







…イエスは三十歳の時ヨルダン川で洗礼を受けられた。イエスとは一体誰か？彼はナザレの大工であるヨセフの子と呼ばれていた。母親の名はマリア。マリアはバプテスマのヨハネの母とは親戚の間柄であった。イエスはヘロデ王の治世に生まれたが、その誕生に際して神の御介入による不思議な出来事が起こった。



マリアとヨセフは婚約していたが、二人がまだ一緒にならないうちに妊娠していることが分かった。なぜ、こんなことになったのか？

ある安息日のこと。マリアの両親は会堂（ユダヤ人が神を礼拝する所）から帰って来たところだった。



お父さんも預言者ダニエルの書に書いてある約束を知っているでしょう？天使ガブリエルがダニエルに告げた救い主の誕生の事を！私達もその救い主の誕生を見ることができたらいいかな？

もちろんわたしも信じているよ。



それは、ダニエルの預言によれば今この時代に起こると言われているのだよ！

マリア、ちょっと納屋へ行ってランプの油と食べ物を取って来ておくれ。



突然・・・おめでとう、マリア！神に恵まれた方！

これは何なの？ひょっとして天からの言葉・・・？

怖がることはない、マリア。あなたは身ごもって男の子を産む。その名をイエスと名付けなさい。この子こそが約束されている救い主なのだ！

どうしてそんなことが起こり得るのですか？私はまだ処女です。子供を身ごもるなんて……



聖霊があなたの上に臨み、いと高き方の力があなたをおおう。それ故、生まれる者は聖なる者、神の子と呼ばれる。あなたの親類のエリサベトも年をとっているのに男の子を身ごもっている。不妊の女と言われていたのにもう六か月だ。神にとって不可能なことは一つもないのだ！

私は主のはしめです。お言葉通りこの身になりますように。



数日後

ねえ、お母さん。私、エリサベトおばさんの所に数週間行って来たいと思うんだけど。



何でまた？お前がとても行きたがっているってことは分かるけど……

エリサベトも主人のザカリアもそりゃ喜ぶだろうけど……。あの人達の家は遠いよ。ユダヤなんだから。

お前がもしエルサレムへ向かう隊商に同行できるなら行ってもいいだろう。



しばらくしてマリアはユダヤへ向かった。

お父さんの知り合いに頼りになる人がいるから、その人にお前のことを頼むことにしよう。



お父さん、私全然怖くないわ。神様が守って下さるって知っているもの！

神様は御自分を現すことによって私を祝福して下さいました。そして私が全ての人を罪から救う救い主の母になると告げられた。エリサベトおばさんはどうしているかしら。

早く、何もかもお告げ通りだったということを確認したいわ。



ナザレからいらしたマリアさん、あなたの親戚のエリサベトさんが住んでいる村はあの谷の方です。



いろいろとありがとうございました。よい旅をお続け下さい。神様が守って下さいますように！



なぜって、私が聞いたことは全部本当に神様からだったってことが分かったし、そして留その通りになるっていうことも分かったんだもの！





あなたは女の中の祝福された方！あなたのお腹の赤ちゃんも祝福されているのよ！



私の魂は主をあがめます！主はこのはしのために目を留めて下さったから。力ある方が大きな事をして下さいました。主の御名はほむべきかな！

あ、ザカリアが来たわ。彼は口が利けないのよ。

中に入って、訳を話すわ。



マリア、ザカリアは口が利けなくなってしまったの。これは私の妊娠と関係があるのよ。

そしてあなたの妊娠にもね。



あなたも知っているように、私は口には子供がなかったでしょう。そして、将来授かる望みもなかった……。



六か月前、主人が祭司の務めで同じ組に属する三百人の他の祭司達とともにエルサレムの神殿に行った時……

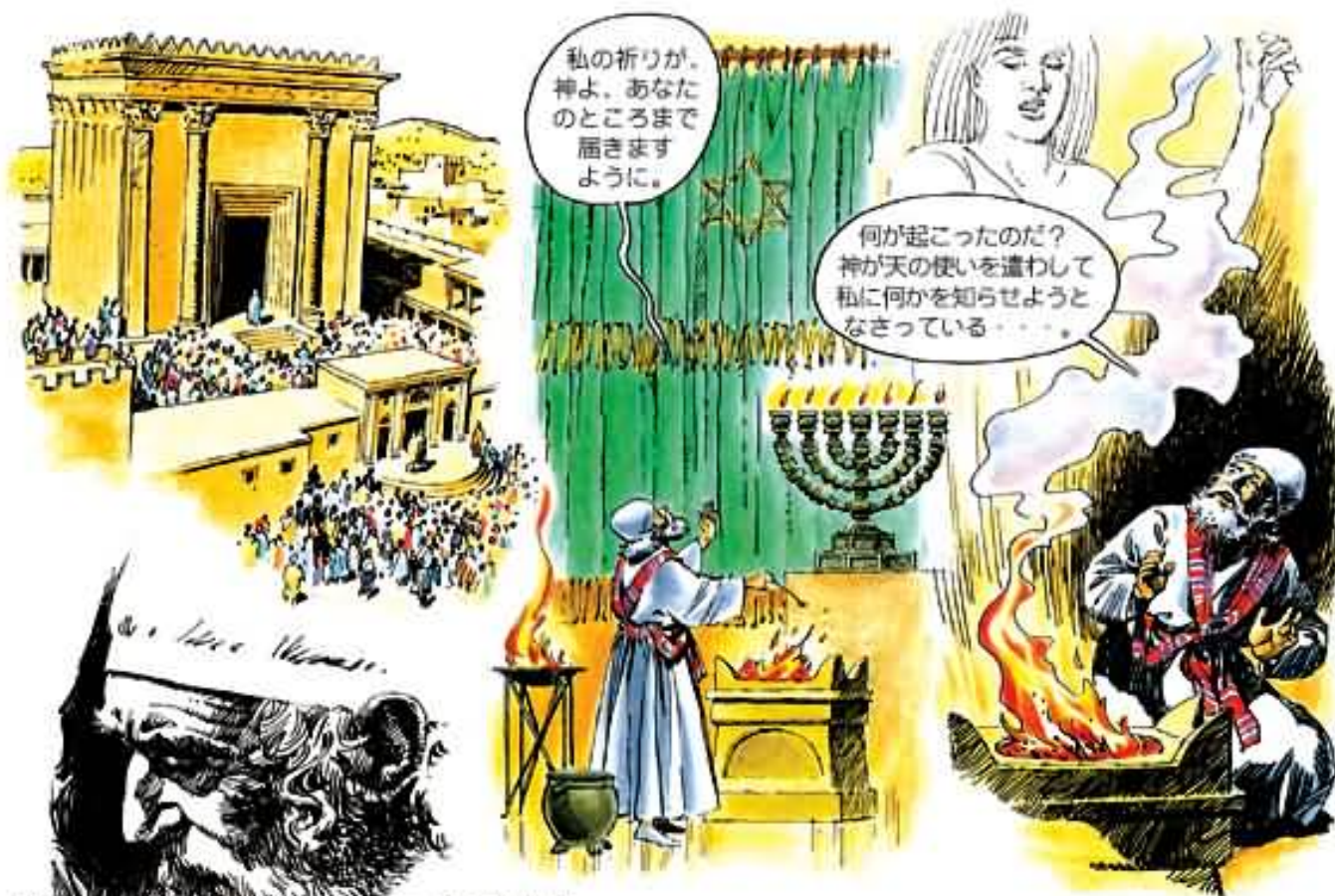


これから、主の神殿に入って香をたく祭司を選ぶためくじを引く。

くじにより祭司ザカリアに決まった。

これは、一生に一度の機会だ！私が主の御前に出られるとは！







やっと
ザカリアが
出て来たぞ!

何か変だ。まるで
話ができなくなった
みたいじゃ
ないか。

身振り手振り
で何かを伝えようと
している……

幻を見たに違
いない……

何か啓示
を受けたの
か……



そして私はすで
に妊娠 六か月
なのよ。

私達の神童は
何て偉大なお方!
私の恥を取り
除いて下さ
って……

マリアはエリサベトの所に三か月留まった後、ナザレの家に帰って行った。やがて月が満ちてエリサベトは男の子を産んだ。八日目に割礼を施すために人々がやって来たが、この時に名前を付けるのが習慣だった。



割礼を無事に
施した。



この子を何と
名付ける?

ヨハネ
です。



それは良い名前だ!
「主は恐れみ深い」
という意味だし。

でも、お宅の家族
でその名前の人はい
ないでしょう?



父親の名を取って「ザカリア」と名付けるべきだと思うけど……

ザカリア、この子の父親として何て名付けたいんだ？



ここに書いてくれ。



「この子の名はヨハネ。」

「この子の名はヨハネ！」



神の御名はほむべきかな！
神は御自身の民を救うためにメシアを遣わされるのだ！



そして、わが子よ。お前はメシアに先立って行き、その通られる道を整えるのだ！

ザカリアの口が開いてしゃべれるようになったぞ！



この子ヨハネはとても特別な子に違いない。

マリアがナザレに戻って数か月後



マリアは明らかに妊娠している。何てことだ……。婚約者の僕を裏切ったのか？ 問いたたしてみよう。



ヨセフ、私を信じて！ 天の使いが私に言ったことを……

これは神のみ業なのよ！ 私はメシアを身ごもっているの！



マリア、誰がそんなことを信じられるっていうんだ！

そんなことありえないよ！



僕があの子の父親ではないんだから、マリアと別れるしかない。



でも、マリアを公衆のさらし者にはしたくないし……。彼女とは密かに別れよう。

どころがある
朝起きがけ
に...

なんて
おかしな夢
だったんだ

神が天使を通して
語りかけられた
に違いない!

マリアは
嘘をついては
いない。お腹の子は
神からのものだ。

そしてそ
の子は救い主
になるんだ。

メシアは
ダビデ王
の子孫として
生まれること
になっている。

僕も
マリアも
ダビデ王の
家系だ。

この子は
預言の
成就な
んだ。

やっと神
が何を望ん
でおられる
かが分か
った!

さあ、決めたぞ。
マリアとできるだけ早
く結婚しよう!

しばらくしてヨセフとマリアの結婚式が祝われた。

僕の愛するマリア、この家へ
よく来てくれた。今日からここは
君の家になるんだ!



数か月後ナザレ
では...



皇帝アウグストゥスよりローマ帝国
全土に出された人口調査の勅令だ。全ての
家の家長は自分の家系の出の町へ
行って登録しなければならない。



またか？
ローマはこれで
また税金を上げ
ようとしている
んだ！

じゃなければ
どの位の男が奴等
に謀反を起こせる
か、その数を知り
たいのさ！

数日後...



僕はダビデ王家系
だからベツレヘムへ行か
なければ...



マリアの出産はもう
じきた。一人で置いてお
くわけにはいかない。



とうとう
ベツレヘムに
着いたぞ！



すごい人！ヨセフ、
こんなに沢山の人が
どこに部隊が見つけ
られるの？

親戚が
泊めてくれる
と思うよ。とに
かく登録を先に
済ませよう。

登録事務所では

さあ、並んで！
不正登録には厳しい罰
が伴うぞ。よく注意
するように！

エッセイ、全く頭に来るよ。ダビデ王の
子孫であるこの俺がローマの奴等にいちいち
身分証明をしなきゃいけないなんて！

そうぼやくな。奴等の権力も
もう長くはないさ。



新しい星が見えられたんだ。
もしそれが救い主の到来という
意味なら、どうなる
と思う？

バラムの預言を
覚えているだろう？
「一つの星がイスラエル
より昇る。彼は偉大
なる支配者となる」
ってやつさ。



親戚の家にて・・・



神の祝福が兄弟達にあるように！

ヨセフ、よく来てくれた。

僕の妻のマリアだ。もうすぐ赤ん坊が生まれるんだが、どこかに部屋はないかい？



あいにくだが、この家はもういっぱい部屋はどこも空いてないんだ。



ヨセフ、馬小屋へ行くといいわ。動物がいて暖かいし。

そりゃいい思いつきだ！あそこならうるさくない。



その夜、マリアは男の子を産んだ。

そしてその子を布にくるみ簡い藁桶に寝かせた。



一方ベツレヘムの郊外の野原では羊飼いだらが羊の群れの夜番をしていた。



良い知らせを伝えに来ました。あなたの方のために一人の男の子が生まれました。その方こそ救い主です。ベツレヘムの馬小屋で静い集積の中に寝かされている子がそうです。

さあ、見に行こう！

新しい星が出た夜にダビデ王の町ベツレヘムの馬小屋で生まれた！ダビデ王の子孫達が皆集まっていた。その時に！

まさにそれがしるしだ。わしらの民族の未来の牧者。そう、約束の救い主だ！



神が我々のところへ来られたのだ。空は光り輝き、「いと高き神にみ栄えあれ！」という歌声が響いていた。

ああ、確かにこの方が選ばれし子だ。



八日目にその子は割礼を受けた。割礼は、神がアブラハムと交された契約のしるしとしてユダヤ人の男の子には皆施されていた。

翌日そのニュースはまたたく間に広まった。

ヨセフ、名前は何か付けるのかね？

イエスと名付けます。

それは「神が私達を救われる」という意味よ！



イエスの両親は彼が幼かった頃に起こった様々なことをよく覚えている。その一つにイエスの生後四十日目に関わったことがある。

神殿の中庭で...



マリア、神の律法によれば男子の初子は主に捧げることになっている。



エルサレムの神殿はそう遠くない。この子を、神に捧げに行こうじゃないか。

ええ、ヨセフ、喜んで！



犠牲に捧げる羊はいかが？

羊は高すぎる。その山鳩一つがいをくれ。

ちょうどその時、一人の老人が神殿に入って来た。人々によく知られているシメオンという人だった。



シメオン、今日神殿にお出でなさったのはどうしてですか？

アンナ、わたしは今日誰か特別な方に出会える気がするのじゃ。聖霊がそのように導いておられる。

シメオンという方だ。いつも、「救い主を見るまでは死ぬことがない」と言っている。

あの老人は誰だ？



シメオン、この子を御覧下さい。

ああ、何とも喜ばしいことじゃ！

今やわたしは安らかに去ることができる。この目で救い主を見たのだから。この方の光は世の全ての民を照らすこととなる。





この子に祝福があるように。

この子の故に、世の多くの者が倒れ、また立ち上がるようになるのじゃ。

イエスの両親は占星術師達のこともよく覚えている。この出来事は、イエスが異邦人には受け入れられるが、御自分の民には拒まれることを示すこととなった。イエスの誕生の頃に東から三人の博士がエルサレムにやって来る事件である。



この国の新しい王としてお生まれになった方はどこですか？

私達は東の方でその方の星を見たのです。

えっ？ 救い主がお生まれになった？

そんなことあるもんか！エルサレムにいる俺達が何も聞いていないっていうのに。

このことはただちにヘロデ王に報告しなければ！



王様。ある外国の者達が来て約束の救い主として生まれたという赤ん坊を捜しております。



何でも星の位置によってその子の誕生が示されたとか・・・



何だと？ 救い主が生まれただと？ わしには何も知らされたらん！ わしの王座を狙う奴が密かに出て来たわい。



そんな陰謀は必ず暴いてやる！



律法学者をただちに呼べ！



救い主が生まれたとの噂がある。わしもそのために準備をせねばならぬ。その家系、出生地について何か分かるか？



聖書に救い主はダビデ王の子孫として生まれるとございます。



ダビデ王はベツレヘムご出身です。

このようにも書かれております。「ベツレヘムよ。汝より出でし支配者は我が民の牧者となれり。」



すぐに行って、東方より来たという博士達を連れて来い。

しばらくして・・・

そなた達、救い主として生まれた幼子をお捜しじゃと？

はい、我々はその方の星を見ました！





博士達はエルサレムを出発してベツレヘムへ向かった。

そして彼等は幼子を見つけた。



聖朝博士達が目覚めると・・・



その頃ヘロデ王は宮殿で博士達を待っていたが・・・



エジプトへ逃れてからしばらくたった後、ヨセフとマリアはガリラヤのナザレの町に戻って行った。イエスはそこで成長し、知恵も増し、また両親にもよく仕えた。その後、イエスは三十歳になった時バプテスマのヨハネの所へ行き洗礼を受けられたのである。



ある日バプテスマのヨハネはイエスが
通られるのを見て...





ナタナエル、
すごいニュース
だ!

何だよ、一体。人が
気持ち良く寝てたっていう
のに。まっぼどなことじゃな
いと承知しないぞ。

キリストだ。
救い主だよ。
俺達は出会っ
たんだ!

えっ?
誰だって?

ナザレのイエスだ!
ナザレだって? あんな所か
ら何が出て来るって言うんだ。
俺は信じないよ。



とにかく
来て見
ろよ。

仕方ない行くか、友人の
お前がうるさく言うから。

あなたは本当の
イスラエル人だ。
全く偽りが無い。

なぜ私
のことを御
存知で?

私はフィリポが呼
びに行く前に、あなたが
いちじくの木の下に
いるのを見た。



もしかすると本当にあなたは
私達が待っていた約束の救い主
なのでは?

私を信じ
なさい。

あなたは
もっと偉大なこと
を見ること
になる。



実際、
天が裂けて
神の御使いが
人の子の上を

昇り
降りする
のを見る
だろう!

そんな光栄を! 分か
りました。イエス様、お弟子さ
ん達と一緒にどうかわしの村、
カナヘいらして下さい。

そこで
結婚の祝宴が
あるのです。



イエス、あなたも結婚式に来たのね。嬉しいわ。



ところで、ぶどう酒がなくなってしまったの。何とかしてもらえないかしら？



なぜ私を巻き込もうとするのです。ご婦人よ。私の「時」はまだ来ていないのです。

あぁ、これもからっぽだ！



もうぶどう酒がすっかりなくなりました。

分かっています。よく聞いて。

イエスが言うことは何でもその通りにするんですよ。

そこに清めに使う大きな水がめが六つある。それ全部に水をいっぱい入れてくれないか。



はい、かしこまりました。



いっぱいになりました。





では給仕長に味見をしてもらってくれ。

ふざけているといっ
て俺達が笑われるのがお
ちだね。

イエスの言われた通りにす
ればいいんだ。おふくろさん
がそう言っただろう。

どうぞ飲んでみて下さい。

どこでこんな良いぶどう酒を
手に入れた？何というぶどう
酒だ？

まだ大きな
六つ分ありま
すぜ。



花婿さん、先に安いぶどう酒を出されて、こんな良いのを今まで取って置かれたんですか？



やり方を間違えましたね。結婚式では普通初めに一番良いぶどう酒を出して、酔いが回った頃に安いを出すものですぞ！



給仕長は知らんがね、俺達はナザレのイエスが水をぶどう酒に変えたのを見たよ。

水がぶどう酒に変わるなんて奇蹟だ。信じられないが本当のことだ！

これで祝宴も続けられる。

さあ、大いに楽しもうや。新郎新婦にもう一曲何か歌わんか？



こんなことができるのは神だけだぞ。やっぱりイエスは俺達がずっと待っていた救い主かもしれないぞ！

酒は命を讃歌するシンボルだ。この新しい極上の酒は、救い主によって与えられると神が約束された新しく喜ばしい命のことを暗示しているのかもしれない。



イエスはガリラヤ湖畔にあるカファルナウムへ行かれた。そこでは漁師のアンデレとペトロが漁をしていた。



私等の船です。これはシモン・ペトロのです。



私の兄弟ヤコブと私ヨハネもずっと漁師をしてきました。



あなた方漁師が私の最初の弟子になるのです。ついて来なさい。



今夜の漁の準備はすっかりできたぞ。



イエス様、今夜はうちにお泊り下さい。義理の母が高い熱で寝ているのですが……



ペトロ、あなたの家へ行こう。お母さんはきっと良くなる。



ずっと楽になりました。本当にもう大丈夫です。起きて食事の支度をしますよ。



その夜、ペトロと仲間達は漁に出た。



どうしたんだ？
かごはからっぽじゃ
ないか。何も
捕れなかった
のか？

ひどい夜でしたよ、何も
捕れなくて。とにかく網
だけは洗います。

その時群衆ととも
にイエスがや
って来た。



ペトロ、船を少し漕ぎ出してくれ
ないか。そこでこの人達と話
をするから。

その人が夜
昼、寝起きして
いるうちに、種は
芽を出し成長し
始めた。



その人はどうしてそうなるのか知らない。
けれども地は実を結んだ。まず、菜、種、
そして種の中には豊かな実・・・
それが我々の日々の糧になる。



神の国はこの
ようなものです。
ある人が地に
種を蒔いた。



全ての人は招かれています。
でもその前にまず生き方を変えなさい
心を石のように硬くしてはいけ
ません。茨や雑草が生い茂っている
地のようなは駄目です。物欲や金銭欲、
安楽な生活ばかり
を求めるような
生き方では。







早く岸に行かなければ、船が沈むぞ。



すごい！これ程の魚は今まで見たこともない！



イエス様、何て言ったらよいか……。もつとあなたを信頼できるようにして下さい。

自分のやりたいようにするのはなく、あなたに従った方がいっとやっと分かってきました。

恐れなくていい、シモン・ペトロ。これからは人間をとる漁師になるのだ。



さあ、みんな、私に従って来なさい。人間をとる漁師にしてあげよう。

彼等は船と網を残して、イエスに従って行った。



イエスはガリラヤ一帯を巡り歩きながら福音を説き、また、病人をいやされた。そして群衆は彼について行った。



私の「時」が来た。
神の国は近づいた。今あなた方一人一人の心の扉は叩かれているのだ。

これが本当であってほしいね。王だの皇帝だの革命だの、腐敗した政府などはもううんざりだ。

まったく、人間がすることには結局失望させられる。今本当に必要なのは神の憐れみだ。

預言者達は皆救い主が現れると言ってきたわ。盲人を見えるようにし、足の悪い人を歩けるようにする……。それが救い主だということの証拠なのだ。

伝染病の人達は隔離されて住んでいた。それでその人達はイエスを町の門の外で待っていた。

疲れた人、重荷を負っている人は皆私のところへ来なさい。私が休ませてあげよう。私から学びなさい。私は心優しく、へりくだっているから。

あっ、歩けるようになった！神を拝めた！たえまです！

らい病人の鈴の音がするぞ。避けるように！



私の目に触れられただけで見えるようになった！





離れる！近づくな！
お前等は汚れているのだ！



触ったりなさらないで下さい。伝染病
なのです。



イエス様、
あなたのお心
一つで私は
いやしていた
だけです。



あなたが私を
信頼したのでいや
されるのです。



体の中で
変化を感じ
ます。

さあ、モーセ
の律法にあるよう
に行って祭司に
体を見せなさい。



あなたも他の人達と同様、
社会の中で生きていく権利が
あるのですから。

カファルナウムの近くにある国境には税関があった。



マタイ、また稼ぎのことも夢見てるのかい？

あの皆が噂しているイエスとやらのことを考えているのさ。なぜか分かんがあの人に引き付けられるんだ。

笑わせないでくれよ。税金取りのお前さんは俺達の敵。ローマのために働いているんだぜ。



酒や女を盗いかけて人生を楽しんでいるお前のごとんかにあの人は興味ないさ。

そりゃそうかもしれん。でも見ろよ！こっちに来るぞ。

平安があるように。マタイ、私の弟子になってくれないか？

何ですって？この私が？



そして突然

イエス様、あなたに従います。どこまでもついて行きます！

みんな、すごいニュースだ。

俺はイエスの弟子になるぞ！驚いたか。イエスは俺を必要としているんだ。



さあ、俺の旅立ちの祝い、大宴会だ。イエスも来られる。みんな、一人残らず招待するぞ！



数日後の夜



あなた方は何も分かっていない。健康な者は医者はいらない。医者が必要なのは病人だ。預言者を通して神が語った言葉の意味をよく考えてみなさい。



イエス様、ファリサイ派の人々が潜り込んでいます。何でもあなたをしていらっしゃることが別に落ちない様子で...



何とご立派な預言者なんだ!

見て下さいよ。イエスはあの不正だらけの税金取りや町のどうしようもない連中と宴会の席に着いているんです。

神はこう言われる。「私は犠牲の捧げ物ものよりも、むしろ情れみ深い心を好む。」私は正しい人ではなく、罪人を招くために来たのだ。

ある日、漁師シモン之家にカファルナウムの住民が集まって来た。そこにイエスがおられたからである。



イエスが一体何者なのか、調べようじゃないか。

それにしても急がねば家にも入れなくなる。



入り口は完全に人でふさがれている。あれじゃとても入ることはできない。

どうか、何とかしてくれ。どんなことをしてもイエスに会いたいんだ。イエスしか俺を治せる者はいない。





これはあの中風の男じゃないか。不治の病だ。かわいそうに。





彼の罪と中風はどうか関係があるんだ？

イエス様は彼の心の方が体よりももっと冒されていたのを御存知なんだろう。



イエスが何と言ったか聞いたか？ 神への冒瀆だ！

神でない者が人の罪を救せるものか。



あなた方が何を考えているか分かっている。どちらが易しいか試してみなさい。この人に「あなたの罪は救された」と言うのと



「起きて家に帰りなさい」と言うのとでは・・・

何と答えてよいものか分からんが、いずれにしてもどちらも神の力なしにはできんことだ。

イエスが何と言いつつ、それまでは黙っている方がいい。



ここに居る一人一人が人の子が罪を救す権威があることの証人となる。この中風の人に起こることを見るからだ！



起きなさい！ 床を上げ家に帰りなさい！

こんなことは見たことがない！ 神に栄光があるように！

これは驚いた。それはそうと、イエスは自分のことを「人の子」と呼んでいる。一体どういう意味なんだ？



預言者ダニエルが幻の中で見た、「人の子」といわれる神であり、また、人でもある者のことを言っているのか・・・

数日後、カファルナウムからそれ程遠くないマグダラという村のシモンという金持ちの家の前で・・・



イエスが到着した時、既に村中の者が彼のことを待っていた。



ナザレのイエス様、よくお出でなされた。あなたの噂は既にここまで届いております。

あの人なんだ。誰のことも見下げたりしないという噂のイエスって。私のような女さえも・・・。何とかして会って話してみたいわ。



今日、夕食に村の主だった人達を招いているんですが、あなたもお出でになりませんか？

伺います。

今日、あの人はファリサイ派の人々と食事をするんだわ。私も準備をしよう。今日は特別な日になるかもしれない・・・。





あそこにいる
胸がドキドキするけど今
しかないわ。
さあ、あの人の足
元に行って口づけ
をし、この香油
を塗ろう。
他の人がどう思っ
たって関係ないわ。
だって、あの人は
私を追い払ったり
はしないもの。

この赤春婦は涙でイエスの
足を濡らし、髪の毛でそれを
拭いている。何て大胆な
ことを!

もしあの男が本当
に預言者なら、この女
が何者かくらい分かる
もんだらうに。



まったくだ。
それに、腕に平手の
一つでもくれてやる
はず……

それが、
この女のするが
ままにさせて
いるとは。

シモン、あなたに
言いたいことが
あります。



どうぞ、
お話し下さい
まし!



このたとえ話
を聞いてもらい
たい。

ある金貸しが二人の者に金を貸していた。一人には五百デナリオン、もう一人には五十デナリオン。ところがどちらも返すことができなかった。彼は二人とも赦してやった。

どちらの方がより一層彼に感謝すると思うか？

何か深い意味がありそうですね。でもまあ、ちょっと考えただけでは、そりゃ沢山赦してもらった方でしょう。

それと同じことなのだ。今ここで起こっていることは、あなたはこここの習慣にもかかわらず、私に足を洗う水をくれなかった。

来客には口づけのあいさつをするものなのに、それもしなかった。しかし、この人は涙で私の足を洗い、口づけして止まない。

この人の多くの罪は赦された。だから彼女はこんなに感謝している。

しかし、少ししか赦されない者は少ししか感謝しない。

娘よ、安心して行きなさい。あなたの罪は赦されたのだから。

一体自分を誰だと思っているんだ！神以外に罪を赦せる者などいないのに！

この日から、このマグダラのマリアと呼ばれる女は他の女達とともにイエスに従って行った。



ガリラヤ地方を旅していた時、イエスと弟子達はナインという町に来た。



イエスはよくガリラヤ湖の辺で群衆に向かって語った。
ある日人里離れた所で話をしていた時、
夕暮れになってしまった。



イエス様、随分遅くなってしまいました。近くには村もありません。群衆を早く解散させましょう。どこかでまだ何か買えるかもしれません。



フィリポ、私達で皆に何か食べさせよう。

どこで食べ物を買えるのですか？

イエス様、こんなに多くの人に食べ物を用意するとおっしゃるのですか？二百枚の銀貨があっても足りませんよ。



あの少年は五つのパンと二匹の魚を持って来ていますが、他の人連も皆何か持って来るべきだったんです。

あの子を呼んできて、持っている物を皆で分けよう。

でも、それだけではそんなに多くの人に食べさせることはできませんよ。



人々を草の上に座らせなさい。



大地に食物を突らせて下さる神よ、御名を賛美致します。

さあ、これを皆に配りなさい。



おいしかった。でも少し余っちゃったよ。

何てすごい、こんなことは初めてだ！



皆さん、お腹いっぱい食べて下さいよ。

皆が十分に食べた後・・・



さあ、無駄にならないように残りを集めなさい。

この出来事について話し合っている者の中には・・・



十二のかごに
いっぱいだ！



イエス様が
なされたことは本当に
すごい。ほんの少しの
食べ物であれだけ
大勢の人が腹一杯に
なったんだ。



エリヤの
ことを思い
出すな。

ああ、聖書によれば、ちょうど今日み
たいにエリヤもたった二つのパンで何百人
もの腹を満たしたんだ。残りだって
出たっていうじゃないか。

ひょっとして
イエスは新しく
出てきた預言
者じゃない
のか？

しかし、イエスは群衆が彼を無理矢理王に
しようとしているのに気が付いて・・・



そうさ！
イエスこそ
我等が長い間
待っていた
救い主だ！

このことを皆
に伝えよう。
イエスは我々の王
になるんだ！

さあ、王
のところへ
行こう！

イエスを長にし
て軍隊を召集し、
ローマを追い
出すんだ！



ここを退かなければ、
彼等は私のことを誤解し、
力をもって戦う救い
主を期待して
いるんだ。夜になったら、
山へ退こう。

しばらくして、イエスは弟子達を伴ってヘルモン山の
近くにあるフィリポ・カイサリア地方の北の方へ行か
れた（ここは現在ゴラン高原と呼ばれている）。





群衆がいる所から随分遠くに来た。ここで少し休んで考えることにしよう。あなた方に聞きたいことがある。人々は私のことを誰だと言っている？



いろいろ人によってそれぞれですが……。ヘロデ王はあなたがバプテスマのヨハネが生き返ったのではないかと恐れています。彼はヨハネの首をはねたものですから。



多くの人は預言者エリヤだと言っています。エリヤは不思議な形で天に上げられ、またいつの日にか戻って来ると聖書にありますから。

他の人達は神から大いなる力を頂いた新しい預言者だと言っています。



では、あなた方は私が誰だと思う？

あなたは生ける神の御子キリストです！

シモン、このことをあなたに示したのは人間ではなく天におられる私の父です。

そして神はこのことを御自分を信頼する者一人一人に示して下さる。



あの大勢の人達に食べさせてから私はカファルナウムの会堂で話をしたが、多くの者は私の話を受け入れなかった。そして私から離れて行った。あなた達も私から離れて行きたいか？

主よ、あなたを離れて往くところへ行くというのですか？ 私達はあなたが神から遣わされた方だと信じています。永遠の命について語れるのはあなただけです。

ああ、私の愛する弟子達。私があなた達十二人を選んだのではないか？

しかし、一人は悪魔に属する者だ！



イエスはイスカリオテのユダのことを言ったのである。彼が後にイエスを裏切ることになる。



ついに先生もエルサレムに行くことを決められたようだ。

祭りの真っ最中だ。あそこで何が起るのだろう……。

群衆がローマに反旗をひるがえして先生を無理矢理王にしようとするかもしれない。

その時は我々も指導者側の重要な役に就くことになる。



俺達、ヤコブとヨハネは先生の最初の弟子だ。だから、一番高い位に就くのは俺達だろうな。

何だって？ お前等が俺達より高い位に就くと！

俺達のどこが劣ってるっていうんだ！

お母さん、イエス様に僕達のことを頼んで下さいよ。



先生、私の息子達があなたの最初の弟子なのです。どうか、あなたの王国でああなたの右と左に座れるようにして下さいませ。

あなた方は私に何を頼んでいるのか全く分かっていない……。あなた方は私が飲もうとしている杯を飲むことができるか？



私達は何でも致します。

友よ、思い違いをしてはいけない。我々がエルサレムへ行くのは革命のためではない。

私はそこで多くの苦しみを受け、殺される。しかし三日目にはよみがえるだろう。



そんなことは絶対にありえません！私達が先生をお守り致します！

引き下がれ、サタン！お前は私のしようとしていることを邪魔する者だ。

イエス様、弱気になられてはいけません。



あなた方が望んでいるのは結局力強く戦うメシアなのだろう。ああ、あの砂漠で悪魔から受けた誘惑を思い出す。



「あなたはお腹が空いていますね。」悪魔はささやいた。「もしあなたが神の子なら、この石がパンになるように命じてご覧なさい。」私は悪魔の誘惑を拒絶した。空腹であれ何であれ、苦しむということを全く体験しないようなえせ救世主に成り下ることはできない。人はパンのみで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つの言葉によって生きるのだから！



私は悪魔の誘惑を退けた。皆をあっといわせるようなやり方で現れて人々の心をつかむようなえせ救世主にはならない。

また、別の時、悪魔は私を神殿の頂に立たせてこうささやいた。「ここから身を投げてご覧なさい。あなたが神の子なら、神はあなたが傷つかないように守られるはずで、人々はそれを見てあなたを崇拜するでしょう。」



その後私は非常に高い山に立たされた。そこでまた、悪魔はささやいた。「見てご覧なさい、この世の全ての栄華を！もしあなたが平伏して私を拝むなら、これら全てをあなたに差し上げましょう。」それで私は答えた。「サタンよ、引き下がれ！あなたの神である主を拝み、主にだけ仕えよ」と聖書に書いてあるではないか！」と。



友よ、このような誘惑に陥ってはならない。私は預言者イザヤが「私は民のために命を捧げる」と書いている、あの神のしもべなのだ。



何ということだ！俺はこのイエスと一緒にいて時間もチャンスも無駄に生きてしまったのではないか。もっと早く気付くべきだった。



何だかさっぱり分からなくなってきた。



友よ、今夜はこの山の麓で過ごそう。



ペトロ、ヤコブ、ヨハネ、あなた達は私と一緒に来なさい。山の上に行こう。



モーセやエリヤが
山で神に力付けられ
たように。

私は今夜あなた達
三人を力付けるため
にここに連れて来た。



真夜中、突然のまばゆい光に
ベトロ、ヤコブ、ヨハネの三
人は目を覚ました。そこで彼
等は光輝くイエスがモーセ、
エリヤとともに語り合っ
ておられるのを見た。



その後三人は元通り
になったイエスの姿
を見た。



日が昇る頃、
彼等四人は
山を降りて
行った。



昨日の夜起こったことは言葉では言い表せない。でも先生がモーセやエリヤよりもずっと偉大なお方だということがようやく分かってきた。

そうだよ、ヨハネ。先生は確かに救い主キリストだ。生ける神の御子なんだ！

友よ、あなた達が見たことは人の子が死者の中から復活するまでは絶対誰にも言うてはならない。



そうさ。モーセやエリヤはメシアの到来を整えただけだが、先生は神の御栄光そのものなんだ！

天から声がして、「イエスは私の愛する子、彼に聞き従いなさい」っていうのも聞こえたし。



「主よ、私達がここにいるのは素晴らしいことです。もしお望みでしたら、私がここに仮小屋を三つ建てましょう。あなたのために一つ、モーセのために一つ、そしてもう一つはエリヤのためです」って。ペトロ、あなたは言うてなだろ。



全てが分かったわけではありませんが、御言葉通り黙っております。

ヤコブ、ヨハネ、そして私、ペトロは、神が我等とともにいて下さると信じている。



さあ、友よ、エルサレムへ行こう！



イエスは弟子達とともに逾越祭を祝うためエルサレムへ旅立って行かれた。そしてオリーブ山に来られた時、

ガリラヤからやはりエルサレムへ行くために来ていた一行に出会った。



見ろよ！
ナザレのイエスが
いるぞ！

あの我々
と同じガリラヤ
出の有名な預言
者か！

イエスがエルサレ
ムに入城する時、皆で
行列を組もう！



ガリラヤ出の者皆で
イエスを取り囲んで救
い主の到来を
宣言しよう。
すごいことになるぞ！

イエス様、
どうかこの計画
を受け入れて
下さい。

よからう。

あの村に行くこ
ろはがつかがれている。
それをほどいて私の所
へ連れて来なさい。
それに乗ることに
するから。





おい、誰がそれを
ほどいていいと
言ったんだ？

ナザレのイエス、
あの有名な預言者だ。
先生がお入り
用なのだ。

ああ、それなら連れて
行ってかまわんよ。



さあ、行列のため
にオリーブの枝を
折ってこよう。

このしゅろ
も使ってくれ。

エルサレムに入る時に
上着を道に敷くように。
敬意を表すためだ。
それから、そこの子供連、
花を摘んで来い！



ナザレのイエス、
万歳！

救い主、ダビデの
子、万歳！

ホサナ！



誰のことを叫んでいるんだ？
ナザレのイエス、あの新しく出て来た預言者さ！



この騒ぎ、どう思う？
そうだな、もしローマがこのことに気付けば軍隊を送り込まんとも限らんぞ……。

行進は神殿の近くまでやって来た。物乞いや病人、身体の不自由な者達もイエスについて来た。



とっとと消えうせろ！
お前等は汚れているから神殿には入れん！
心配御無用だ。
イエス様が治して下さるから！



そして子供達もイエスをほめたたえ始めた。



ナザレのイエス、万歳！



静かにしろ！
ここは聖なる神殿だぞ！





さあ、皆ここを出るんだ!

聖なるということがどういうことか分かっているのか! 聖書には「私の家は、祈りの家と呼ばれるべきである」と書いてあるではないか。それなのにここで売り買いなどしたりして



この場を強盗の巣にしている!



すごいぞ! とうとう何者をも恐れない預言者が現れた! 神殿を売り買いの場にするなんて、全くひどいことさ。



ここで高い場所代を取って儲けているのは、実は大祭司やファリサイ派の奴等なんだぜ。



ああ、
何もかもめちゃ
くちゃだ！

大損害を被ってしま
った。これからどうする？



そうだな、この「メシ
ア」と呼ばれている者に
責任を取ってもらおう
じゃないか。



騒動を起こし、
これまであった秩序を
乱すなんて、お前は一体
自分を誰だと思っている
んだ？ 一体何の権威でこん
なことをしたんだ！



私が何の権威に
よってこのことをした
のが、しるしを見せて
ほしいのか？ この神殿を
破壊してみなさい。私は
三日でそれを建て
直してみせる。



何を言
いたいんだ？
たとえのつ
もりか？

この神殿は建てるのに
四十六年もかかったんだ。
それを三日で建て直す
だって？ 頭が完全に
狂ってるぜ。

このすぐ後、イエスに敵対していたファリサイ派の人々は
大祭司カイアファのもとに集まった。



イエスはもうこれで
おしまいだ。俺は望みを
掛けていたのに……。
メシアとして反旗をひるがえし、
解放運動を起こすとばかり思っ
ていた……。だが、
へこたれちまった。
騙されたんだ。何とか
しないと全てが水の泡だ。



今や残された
道は……



敵側にくみし、
イエスを捕えるのに
手を貸すだけだ。



ユダヤ当局が言
っていることは確かに正
しい。イエスは我が国にと
っては危険人物なんだ。
これで
決心がついた。

数日後の夜



私だ、
ユダだ。



よく約束
を守って来て
くれた。



イエス
を引き渡
すことにし
ました。

ユダ、
我が国に対する
この貢献、
恩に着るぞ。

銀貨三十枚、
これがイエスを
引き渡す報酬だ。



確かに金は
受け取った。後は
チャンスを待つ
だけだ。



くれぐれも気を付け
てやってくれ。群衆が
いる所は駄目だ。誰かが
邪魔をして
逮捕が不可能になるか
もしれないから。

そうだな、
できれば夜の
方がいい。



大祭司のしもべ達はイエスを捕えようと捜していたが、しばらくの間イエスと弟子達は身を隠していた。



今日は過越祭を祝う日だ。ペトロ、ヨハネ、行って過越の食事の準備をしなさい。

分かりました。でも、どこでしたら良いのでしょうか？



エルサレムに大きな部屋が取ってあるから、そこで準備をしなさい。



町に入ると水がめを担いだ男に出会うから、その人について行きなさい。



はあ、イエスはもう俺のことを信用していない。でも会計の仕事をしている俺にも過越の準備をする権利はあるはずだ。それで場所も確認できるってわけさ。

それから当局に通知すれば、イエスを捕えることができる

数時間後



女が水がめを担いでいるのは当たり前のことだが...



あそこの男が水がめを担いでいる。普通じゃないぞ。あの人じゃないか？

そんなに遠くない。ついて行ってみよう。



イエス様がお望みの通りに準備した大部屋です。全て用意は整っております。



その夜……



友よ、私は多くの人を救うために苦しみを受け、自分の命を捨てるが、その前にこの過越の食事を是非ともあなた達とともにしたかった。

だが、食卓に着く際に口論が始まった。



そこは私の場所だ。私が先生の隣に座るとこになるんだ。

どかないね。俺が先に座ったんだ。誰だって好きな所に座る権利があるはずだ。

そうだ、そうだ。特別扱いや。えごひいきなんてものはないんだ！

友よ、ちょっと待ちなさい。



異邦人の間では王が民を力で支配している。だが、あなた方はそうではなく・・・



お互いに仕えるようでありなさい。



そして・・・

先生は何をするつもりなんだ？

分らんが、何かを洗うような格好をされている。





せ、先生……私の足を……



洗われるのですか？

主が、私の足を？ いけません、足を洗うなんて！



今は私が何をしているのか分からないだろうが、後で分かるようになる。もし私があなたの足を洗わなければ、あなたは私とは何の関係もなく、友でもなくなる。



そ、それは困ります。さっきのことは取り消します。どうぞ、どうぞ足ばかりでなく手も頭も洗って下さい！



水浴をした者は足だけ洗えばいい。だからもうこれであなたは清い。



しかし、全ての者が清いわけではない。

イエスはイスカリオテのユダのことを思ってこのことを言われた。

先生のしていることは奴隷がやるような屈辱的なことではないか！

イエスは全員の足を洗い終えてからこう言われた。



私が今あなた方に何をしたか分かるか？ あなた方は私のことを「先生」とか「主」と呼んでいる。実際、私はそのような者だ。だが、師である私があなた方に仕えることによって、今見本を示した。だから、あなた方もお互いに対し同じようにしなさい。

食事の始めにイエスと弟子達は「にが棠」を食べた。これは、彼等の先祖がエジプトの国を脱出する以前、そこで虚げられていた苦い経験を思い出すためであった。



悲しいことだが、あなた方のうちの一人が私を裏切る。

もちろん私でもない！

私ではないでしょうね？

本当のことなんだ。この食卓を囲んでいるあなた方のうちの一人だ……。

な、何ですって？ そんなことがありえますか？ そんなひどいことが！

一体誰がそんなことできるんだ！



その時、シモン・ペトロはヨハネにささやいて言った。

一体誰がそんなことをしようとしているのか先生に聞いてくれ。誰か分かれば止められるかもしれない。





先生、それは一体誰ですか？

私がこのパンを皿に浸した後・・・



渡す人だ。



さあ、しようとしていることを今すぐして来なさい。



見たか？何て光栄なことだろう。

ああ、ユダには全く名誉なことだ！



ユダはパンを受け取ると立ち上がって出て行った。



外は夜だった。



ユダはどこへ行った？

さあ、多分先生が何か買いに行かせたんだろう。

それが、過越の時にいつもしている貧しい人への施しじゃないか？

ユダが出て行った後、
イエスは食前の祈り
を捧げられた。



私達に
この食べ物と
与えて下さり、
父よ、感謝
致します。

そしてパンを裂き、
皆に与えるに当たって



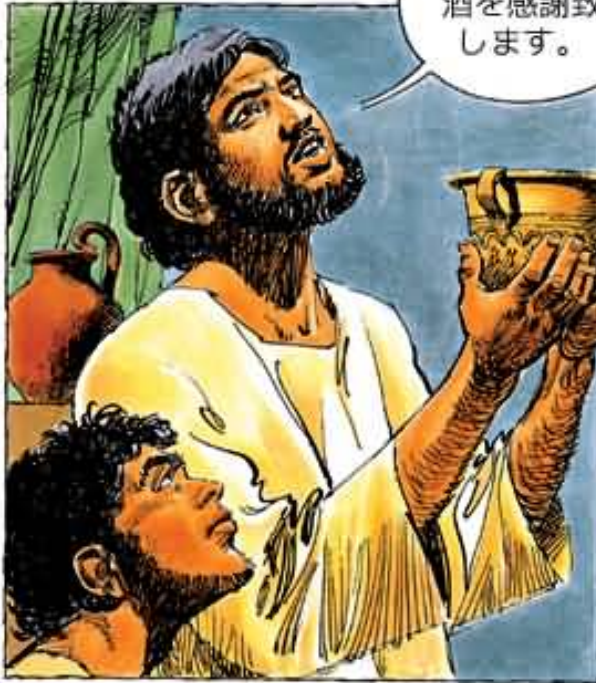
こう付け加えられた。



取って食べ
なさい。これは
あなた方のため
に裂かれる私の
体です。



その後、イエスは杯を取って感謝を捧げ



父よ、このぶどう酒を感謝致します。

こう付け加えられた。



新しい契約であるこの杯を取りなさい。これは多くの者の罪の赦しのために流される私の血です。



私を覚えてこれを行いなさい。

イエスと弟子達は食事を終えると過越の賛美歌をともに歌った。



その後、彼等はエルサレムを発ち・・・



僕達を一体とこへ連れて行かれるんだろう？

キドロン谷を下り・・・



キドロン川を越え、オリーブ山に登って行った。

友よ、言うておくが、今夜あなた方は一人残らず私のことを見捨てて逃げ去るだろう。



たとえ皆の者があなたを見捨てても、私は決して見捨てません！たとえご一緒に死ななければならぬとしても！



ペトロ、今夜鶏が二度鳴く前にあなたは三度私を知らないと言うだろう。



彼等はゲツセマネと呼ばれる園へ入って行った。

さあ、ここに座りなさい。私はペトロとヤコブとヨハネを連れて奥へ行くから・・・。



イエスは三人の弟子を連れて行かれた。



イエスは弟子達の所に戻られたが・・・





一方、園の入り口では・・・



弟子達は驚いたが、事の重大さに気付くと...



それなら、思い知らせてやる!

ああ!



剣を持って捕らえに来るとは、私が謀反を起こすとも思っているのか?

私は毎日神殿で皆に教えていたのに、その時は誰も私を捕らえようとはしなかった。だが、今はあなた達の時、闇が支配する時だ。



お前等、闇の中をこそこそやって来て俺達を捕まえる気か?

ベトロ、剣を納めなさい!

剣を取る者は皆、剣で滅びる。



イエスは捕らえられるままに身を任せた。これを見て、弟子達は一人残らずイエスを見捨てる逃げ去った。



兵士達はイエスをオリーブ山からエルサレムへ連れて行った。





その頃、大祭司の邸内では・・・



大祭司は祭司、長老、律法学者から成る最高法院を召集し、イエスはその前に連れて来られた。



私はナザレのイエスに関する取り調べを行うためにこの議会を召集した。それは我が国が今大いなる危機にさらされているからだ。

この者の人騒がせな行動は社会の秩序を乱す。また、そればかりでなく、我等の神殿や宗教に対する反抗的な言及はこの者が逮捕されるに値すると判断した。



それ故、裁判で我々の律法に従って裁くために彼を連行した。証人は出て来るように！



私はこの男が「この神殿を壊すなら三日で建て直す」と言うのを聞きました。



いや、そう言ったわけではありません。彼は、「私は人の手で造ったこの神殿を壊す。そして人の手で造られたのではない、他の神殿を建てると言ったのです。」



神の栄光と神殿に対してそんなひどいことを言うとは！



証言は一致せず、イエスは何も答えない。議会の意見は分かれ、混乱する。



この神聖に関する論議は、被告が何も答えない故打ち切ることにして次の点に進むことにする。



イエス、はっきり答えてもらおう。そなたは生ける神の子、キリストか？



その通りです。そしてあなた方は人の子が力ある神の右の座に着き、天の雲に乗って来るのを見ることになります。

神への冒瀆だ！これ以上証人が必要であろうか。今、あなた方は神を汚す言葉を確かに聞いたのだ！



死刑にすべきだ！



どう思うか？



このイエスは自分のことを預言者ダニエルが幻の中で見た「人の子」と言っている。神のご臨在へと導かれ、全ての国に対して力と権威のあるあの「人の子」と！

何という傲慢！神への冒瀆だ！

最高法院の者は皆、この神への冒瀆を聞いて激怒し、大祭司はその憤怒を表すべく衣を引き裂く。





ことは決着した。しかし、
死刑となると・・・

ローマ総督の承諾を
得ねばならない。

そう、死刑を
宣告し、処刑を執行する
権限があるのは総督
だけだ。ピラトは今
過越祭の取り
締まりのためにエルサ
レムに来ているから、
イエスを彼の所に送ろう。

一方、中庭の
焚き火の周り
では・・・

コケコッコー



本当にこいつ、
あのイエスと一
緒にいたんじゃ
ないのか？

そうだ、お前
ガリラヤ人なん
だろう？ 訛りで
すぐ分かるぜ。

何度言えば
分かるんだ！ 俺
はあの男など知
らんと言ったら
知らん！



あ、
先生



コケコッコー



先生は、「鶏が二度啼
く前にあなたは三度私
を知らないと言うだろう」
っておっしゃっていた。
全くその通りだ。ああ、
何て俺は愚鈍者なんだ。
全くどうしようもない
愚鈍者だ。

ユダは最高法院の決定を聞き



自責の念に駆られ、銀貨三十枚を返しに行った。



私は大きな罪を犯した！

こんな金はいらない！



無実の人を裏切ったりして。

わしらには関係のないことだ。

絶望したユダは首をくくった。



翌朝、イエスはピラトのもとに連れて行かれた。



最高法院の使者は総督と話したい旨を伝えた。



我々は、メシア、またはユダヤ人の王と自称しているこの危険な人物を総督の裁判にかけていただきたく連れて参りました。その事をお伝え願えないでしょうか。

我々は、異教徒であられる総督の官邸には入れません。逾越祭の食事ができなくなるからです。

ここで待つがよい。総督は中庭を見下ろすバルコニーに出て来られるゆえ。



何故この男は訴えられているのか？

総督ピラト殿、我々の裁判でこの男は死刑の判決が下されました。

我々には死刑を執行する権限がありませんので、総督のもとへ連れて参りました。

公序を乱す者を捕えて来たことに礼を言うぞ。



被告を官邸に連れて来い。私自ら取り調べよう。



お前は自らをメシア、またはユダヤ人の王と称したかどで訴えられたそうだが

私の国はこの世のものではありません。もしそうであったなら、しもべ達が私をユダヤ人に渡さないように戦ったことでしょう。



それでは、お前は王なのか？

はい、私は王です。

私は真理について証しをするために生まれ、そのためにこの世に降りました。真理に属する者は皆、私の声に聞き従います。

真理だと？
真理とは何だ？



ううむ、この男が危険な運動家でないのは確かだ。むしろある種の哲学者かあるいは狂信者といったところか。だが待てよ、あのファリサイ派の奴等があれ程激怒するのはよくよくの理由があつてのこと。とにかく慎重にならんと……あいつらに操られたりはされん！



被告を監視兵の所へ連れて行け。



ここに自分を王だと思っている者が来られましたぞ！

王？



退屈してたところだ。この王様とやらを迎えようじゃないか。



ここに
お座りを。

ああ、
何と楽しい
王服で！

こちらの方が
ふさわしいですぞ、
王様！



王冠
も必要
だな。



このしゃくも
お持ち下さい。

さあ、みんな、
王様の所へ出て、
「ユダヤ人の王、万歳」
と言おうでは
ないか。



さあ、
どうぞ！

一方、ピラトは・・・



ユダヤ
人の王、
万歳！



群衆が
市内に押し
寄せて来
るぞ。







静まれ！ここに
その二人の囚人を連れて
来る。よく見て
決めるがよい。



イエスとバラバ
を連れて来い！



この男は
どうだ？

違う、
イエスではなく
バラバだ！

バラバを
釈放しろ！
バラバだ！

イエスは十字架に
つける！死刑が当然だ！

そう、
バラバと叫べ。
国のためだ。

イエスは民衆を騙す
奴だ！死刑に値する！



バラ
バ！

バラ
バ！

ちょっと、ナザレの
イエスが殺されても
いいの？

病人や盲人、身体の不自由な者を
いやし、貧しい人や虐げられた者、絶望
した人達に希望を与えられた、
あの預言者よ！





ああ、何てひどいことを！ イエス様を叩いたりして……

あの方こそ私達が待ち望んでいたメシアだと思っていたのに……

お前等は私を強要して、イエスを十字架につけさせようとしている。自分等でするのがよい。私はあの男に何の罪も見出せない。

我々には死刑執行の権限はありません。しかし、我々の律法によればあの男は死刑に値するのです。自らを神の子と称しておるのですから。



ピラト殿、御自分の身に危険にさらされないよう、お気を付けなされますように。



あいつは自分を王と言っておるのですぞ。と言うことは、ローマ皇帝に敵対しているのと同じこと。もしあなたが奴を釈放なさるとすれば、奴にくみすることになるのでは……

どうか、御自分の地位まで危険にさらされませんように！ たかが、一人のエダヤ人のことではありませんか。閣下と何の関わりがあるのですか？



もう、この無罪の男をかばうのはお止め下さい。連中はどんな事してもイエスを殺したいのですから。もし閣下があの男を釈放なされば、連中は必ず閣下のことを皇帝ティベリウスに告訴するでしょう。



エルサレムの市民よ、私が汝等の王を十字架につけるのか？

我々には王などおらん！ ローマ皇帝だけだ！



こいつが我々の主だって？いばらの冠をかぶって、へんてこな服を着てるこいつが？

メシア？ そんな奴はいらん！ 十字架につける！

十字架につける！

ピラト、俺達を騙そうたって、そうはいかんぞ！



全てお前等の責任ですがよい。

私は手を洗う。私にはもう関わりのないことだ。



判決を下す。今年の逾越祭の恩赦はバラバとする。バラバを釈放し、エルサレムの住民の要望に応じて、ナザレのイエスは十字架刑に処せられる。



バラバ、万歳！

バラバ、万歳！



バラバを支持する連中はばかりで、イエス様の弁護ができる人達は一体どこに行ったの？



この日、三人の犯罪人が十字架刑に処せられることになった。慣習に従い、彼等一人一人は鞭打ちの刑も受けねばならなかった。



イエスは御自分がかげられる十字架の木を担がされ、首には罪状書きがぶら下げられた。



そして、悲惨な行進が始まった。



場所を
開けろ！

あれは誰？

ナザレのイエスじ
やないのか？あの有名
な預言者の

いつも我等に良くして下さいったお方、病人をいやし、貧しい人や遣げられた者の味方だった。あのお方じゃ、何たることだ！

ひどい連中だ！憎しみに驅られてあの方をローマに引き渡したんだ。

イエス様は眞実を語って、ファリサイ派の連中の偽善を暴かれた。だから奴等に憎まれたんだ。

一人倒れたぞ！



こいつは弱り過ぎていて十字架はもう担げない。鞭打ちによる出血が多過ぎたんだ。



おい、そこのお前、この犯罪人の十字架をゴルゴタまで担ぐんだ。これは命令だ。さっさとしろ！

ええ、俺がか？俺はエルサレムの者じゃないぜ。キレネ人だ。

つべこべ言わずに従った方が身のためだぜ。ローマ兵はおっかねえぞ。それにゴルゴタなんてすぐそこだ。

起きて下さい。俺が担ぎますから。

この方を助けて下さい！この方はナザレのイエス。偉大な預言者なんです。





エルサレムの娘達、
私のために泣いてはいけない。
むしろ自分自身と子供達
のために泣きなさい。

近い将来
エルサレムにひど
い罰が下される
のだから。



見ろ、
あそこが処刑
場だ。ゴルゴタと
か「されこうべ」
と呼ばれている
所だ。

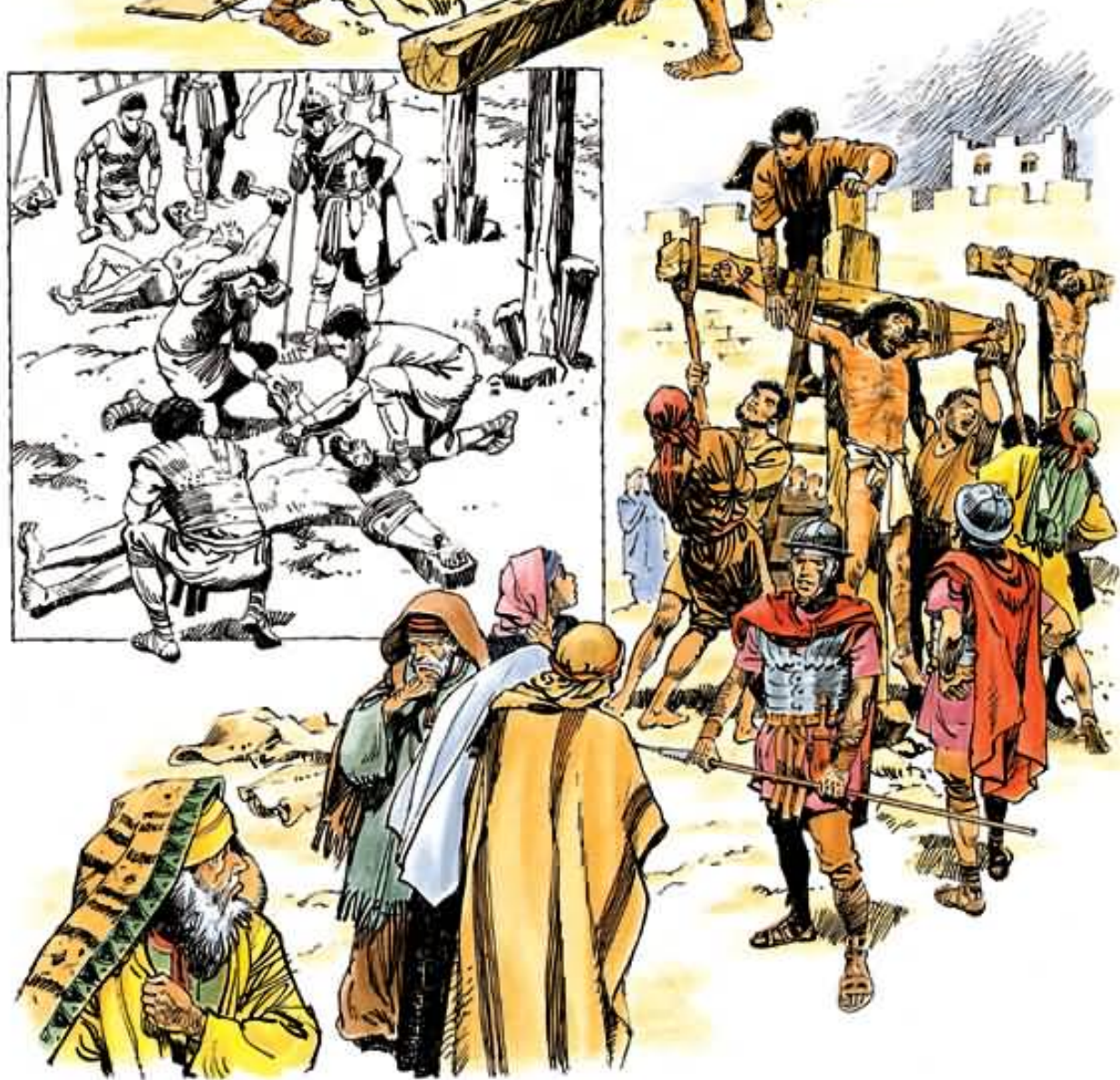
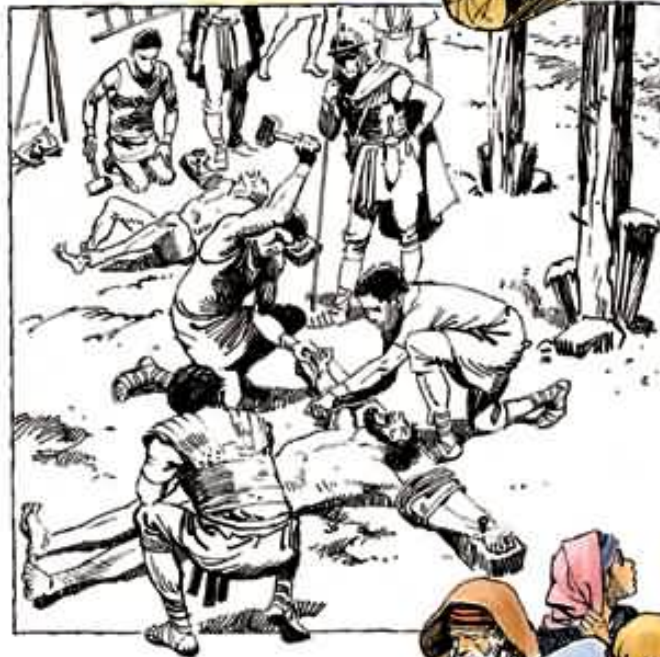


良い場所を選んだものだ。エルサレムに足
を踏み入れる者は皆、ローマに刃向かうとどんな
目に会わされるか思い知らされるってわけか。

岩の形が
されこうべの
ようだな。

ゴルゴタに着くと、
兵士達はイエスの
着物を乱暴にはぎ
取った。

その着物はそこへ
置いておけ。後で俺達
で分けるから。









さて、ヨセフという議員がいたが、善良な正しい人で、同僚の決議や行動には同意しなかった。ユダヤ人の町アリマタヤの出身で、神の国を待ち望んでいたのである。この人がピラトのところに行き、イエスの遺体を渡してくれるようにと願い出て、遺体を十字架から降ろして亜麻布で包み、まだだれも葬られたことのない、岩に掘った墓の中に納めた。その日は申骨の日であり、安息日が始まろうとしていた。イエスと一緒にガリラヤから来た婦人たちは、ヨセフの後について行き、墓と、イエスの遺体が納められている有様とを見届け、家に帰って、香料と香油を準備した。





こいつはもう死んでますぜ!

脇を刺して確かめろ!



体から血と水が出て来た

しばらくして...

アリマタヤのヨセフ、私はもう疲れたよ。

急ぐんだ、ニコデモ! もうすぐ日が暮れる。



イエス様は犯罪者のように殺されたが、あの方が本当にメシアだったと私は信じている。

イエス様の体を取り降ろし、墓に降ってもよいとの許可をピラトから得た。



ここから余り遠くない所に、まだ使われたことのない新しい墓がある。そこにイエス様の体を葬ろう。



先生が亡くなったことを聞き、没薬と沈香を混ぜた物を準備して来た。ヨセフの方は亜麻布を持って来た。

さあ、急ごう。安息日の始まりを知らせるラッパが吹き鳴らされてからでは手遅れになる。





彼等は最後に重い石を転がし、
墓の入り口を閉じた。

過越の安息日の翌朝早く、
婦人達は墓へ向かった。





マグダラのマリアは墓に
戻って泣いていた。



婦人よ、
なぜ生きて
いる方を死人
の中で捜す
のか？

なぜ泣いているんだ？
一体どうしたんだね。



園の番人のお方、
もしあなたが先生のお体
を持って行かれたのでし
たら、どうぞどこへ持ち
去られたかおっしゃっ
て下さい。



マリア！

イエス様
?!





せ、先生！

私にすがりついてはいけません。



私は天の父のところへ戻らなければならないから。さあ、行って弟子達に知らせてきなさい。



みんな、聞いて。私イエス様に会ったの！よみがえられたのよ！そしてこうおっしゃったの...



マリア、きっと気が動転してるんだよ。

しっかりしろ。そんな事あるわけないだろう。

妄想じゃないのか？

同じ日の夕暮れ、二人の弟子達がエルサレムからエマオへの道を歩いていた。



本当にかっかりしたな。僕はイエス様こそ世が待ち望んでいたメシアだと信じていたんだ。



なのに、死刑を言い渡され、犯罪人のように十字架にはりつけにされてしまった。

まったくだ、クレオパ。



その顔の方で、何か悲しそうな様子ですね。何の話をしてるのですか？

よかったら、話して下さいませんか？お役に立てるかもしれません。



あなたはここ数日の間にエルサレムで起こったあの騒ぎについて何もご存知ないんですか？ナザレのイエスのことですよ。



私達はあの方こそイスラエルを救って下さると信じていたんです。

あの方はキリストだった。でも、何もかも終わりました。

あの方が亡くなってから、もう三日経ちます。

でも、何人かの女達が驚くようなことを言っていました。

今朝早く墓へ行ったらいいんですが……





あの方の遺体がなくなっていると言っんですよ。そして、天使が「あの方は生きておられる」と言ったとまで言うんです。

女のたわ言ですよ。その後で何人かの者が墓へ行ってみましたかね。墓はやはり女達が言ったように空っぽで、イエス様は見つからなかったと……。もう、どうなっているのかわかりませんよ。



ああ、愚かなことだ。預言者達が言ったことを全て信じられない、心の鈍い人達だ！



聖書が「その人」についてどう語っているか話させてもらえますか？

興味あります。どうかお話し下さい。



一時間後……



エマオに着きましたが、私達と一緒に泊まっていられませんか？



食卓に着かれると、その人はパンを取り、感謝の祈りを捧げ、パンを裂いて二人に与えられた。



その時二人の目は開かれ、その人が誰かが分かった。



先生が聖書を説明
されていた時、僕の心は
燃えていた！



僕もだ！始めはよく
分からなかったけど、
先生は全てのこと
をはっきりと教えて
下さった！

みんな、聞いてくれ！
すごいニュースだ！

こっちの話をまず
聞けよ！イエス様は生きて
いらっしゃる！よみがえり、
られシモン・ペトロに
会われたんだ！



僕達も会った！
パンを裂かれた時に
先生だと分かった
んだ。



その時、イエスが
皆の真ん中に
現れた。

平安があ
るように！



こ、これは、
本当に先生なの
か、それとも
幽霊を見ている
のか……

なぜそんなに疑う？
幽霊にはこのような
肉や骨はないだろう？



イエス様は生きて
いらっしゃる！嬉しい
わ、本当に生きていら
っしゃるなんて！

まだ、疑っている者もいる……
何か食べる物はないか？

ここに焼いた
魚があります。



キリストは苦しみを
受け、殺され、そして死より
よみがえると聖書は語っている
ではないか？あなた方
は皆、その事の
証人だ。世界中に出て
行って、この良い知らせ
を宣べ伝えなさい。



よみがえられたイエスが弟子達に現れたのは、過越祭の翌日の夜だった。一週間後、弟子達がまた集まっていると...



その時、彼等の前に
イエスが現れた。

平安が
あるよう
に！

トマス

こっち
へ来て



あなたの指を
ここに差し入れて
みなさい。

脇腹も
触ってみなさい。

信じな
い者ではな
く、信じる者
になりな
さい。



ああ、
信じます！
私の主、
私の神よ！



トマス、
あなたは見た
から信じた
のか？
見ないのに信じる
者は幸いである。





みんな、
今夜俺は漁に
出るぞ!

俺達も
一緒に行く。

その夜、
魚は一匹
も捕れな
かった。

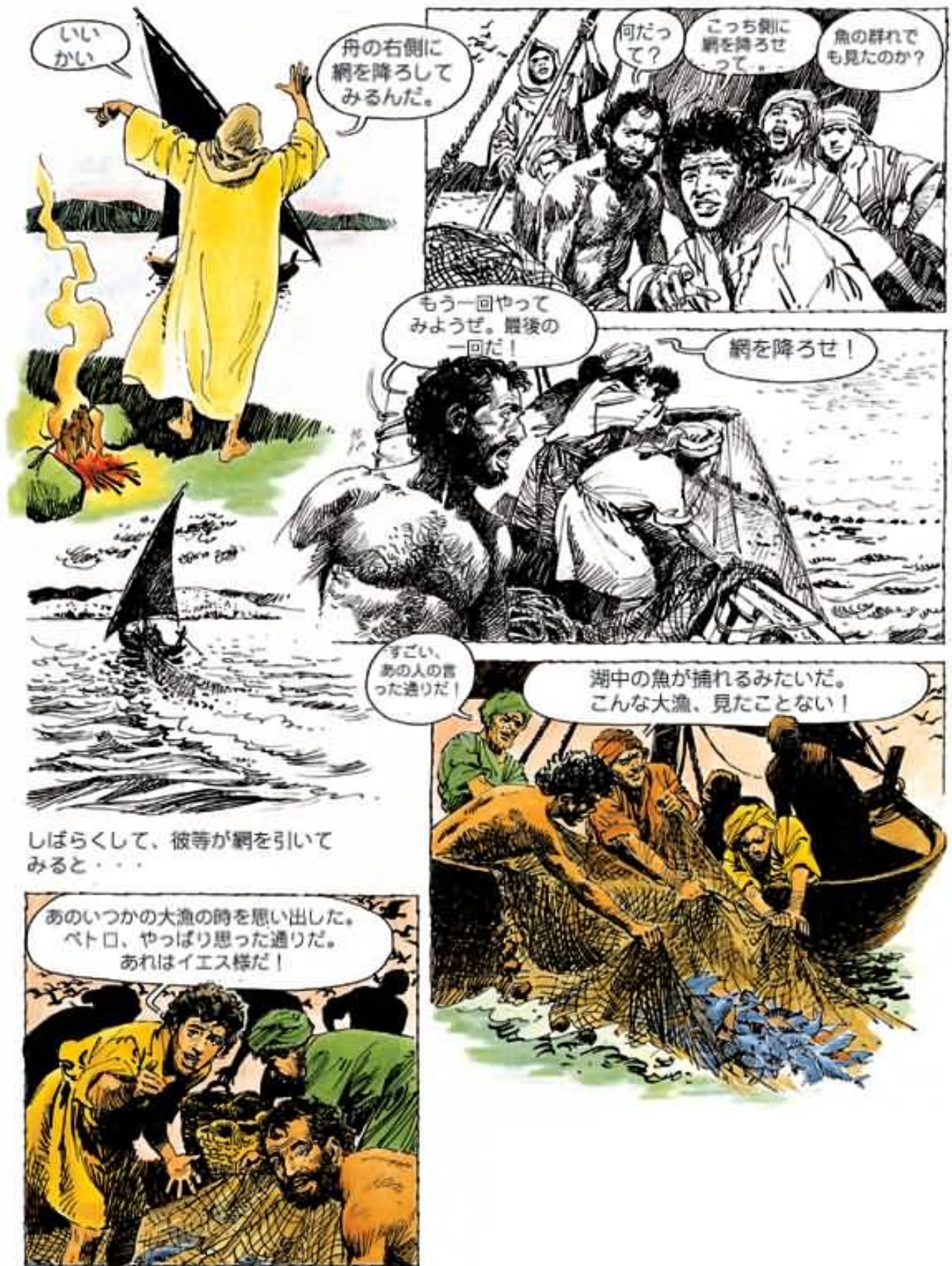
夜明けになってイエスが岸に現れた。



おーい、
魚は捕れたか?

いいえ、
一匹も捕れ
ませんでした。

骨折り損
のくたびれ
儲けですよ。



しばらくして、彼等が網を引いてみると...





神様はあなたを愛しておられます

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。 — ヨハネによる福音書 3 : 16

しかし、わたしたちがまだ罪人であったとき、キリストがわたしたちのために死んでくださったことにより、神はわたしたちに対する愛を示されました。

— ローマの信徒への手紙 5 : 8

人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっています。

— ローマの信徒への手紙 3 : 23

神は唯一であり、神と人との間の仲介者も、人であるキリスト・イエスただおひとりなのです。この方はすべての人の贖（あがな）いとして御自身を献げられました。これは定められた時になされた贖（あか）しです。

— テモテへの手紙 2 : 5-6

イエスは言われた。「わたしは道であり、真理であり、命である。わたしを過らなければ、だれも父のもとに行くことができない。」 — ヨハネによる福音書 14 : 6

しかし、神が光の中におられるように、わたしたちが光の中を歩むなら、互いに交わりを持ち、御子イエスの血によってあらゆる罪から清められます。自分に罪がないと言うなら、自らを欺いており、真理はわたしたちの内にありません。自分の罪を公に言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、罪を赦し、あらゆる不義からわたしたちを清めてくださいます。 — ヨハネの手紙 1 : 7-9

事実、あなたがたは、恵みにより、信仰によって救われました。このことは、自らの力によるのではなく、神の賜物です。行いによるものではありません。それは、だれも誇ることがないためなのです。

— エフェソの信徒への手紙 2 : 8-9

神様、罪人のわたしを憐れんでください。

— ルカによる福音書 18 : 13

主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたも家族も救われます。

— 使徒言行録 16 : 31

イエス・キリストは死からよみがえられ、生きておられます

イエス・キリストを心に迎え入れる祈り

イエス様、私はあなたが私の罪のために死んで下さったことを心から信じます。

私は罪ある者です。

この罪を全部告白します。

どうか赦して下さい。

そして、どうぞいらっしゃって

私の心の内に住んで下さい。

これからの生涯において、

私の思いではなく

あなたの思いがなりますように。

私の救い主になって下さって

心から感謝します。

アーメン！